

令和6年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		12-	9
事業名	町単独道路整備事業	会計 一般	款 8	項 2	目 3
政 策	9 持続可能な町の形をつくるために	課名	建設課		
施 策	9-2 道路の整備・管理	係名			

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民（歩行者、ドライバー）、通過、来訪者	目的（対象がどのような状態になっているか）	適切に道路環境が整備されており安全に通行が出来るようになっている。
事業内容		町単独費にて道路整備を行う。		

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標		指標名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）
	1	町道改良率	62.9	63.2	63.8	%	↑	62.3
	2	道路整備に関する満足度	-	-	-	%	↑	↗
	3							
	4							
	5							
			令和5年度（決算）		令和6年度（決算）		令和7年度（予算）	
全体事業費（千円）			63,796		94,527		133,060	
財源内訳	うち一般財源		58,096		1,427		16,260	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善＜※主管課長記入＞

（1）事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	Ⅱ 継 続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

（2）事務事業の業務改善について

①R6年度の改善計画	費用対効果等を勘案し、道路整備の箇所選定を行い、財源の確保も行う。	③取組の課題	要整備箇所を把握しきれていない。
②R6年度に実施した取り組み	補修の必要な4路線（六把野新田山田線・六把野新田八幡新田線・笹尾1号線・山田505号線）について、改修工事を実施し完了した。	④今後の改善計画	引き続き、費用対効果等を勘案し、道路整備の箇所選定を行い、財源の確保も行う。